

請 願 第 1 号	平成25年2月22日受理
付 託 委 員 会	福祉常任委員会
件 名	子どもの医療費無料化を求める件
紹 介 議 員	小 林 恵美子 議員 中 村 健 敏 議員
請 願 要 旨	
<p>(要旨)</p> <p>新日本婦人の会は、長年「子どもたちの医療費を無料に」と要求してきました。</p> <p>昨年12月に千葉県は子ども医療費助成制度を拡大しました。それに伴い各自治体で年齢の拡大をはじめ、窓口負担の金額を減額したり又はゼロとする対応を始めました。</p> <p>しかし本市では今回 県の拡大に対して何の取り組みもされていません。又、一昨年は、窓口負担を200円から300円へと引き上げました。これには保護者から医療費の負担が増えたとの声が広がっています。隣の佐倉市は、入院通院ともに中学3年生まで拡大され、窓口負担は200円にすえおいています。</p> <p>今 長引く不況の中で不安定で厳しい雇用状況が続き、リストラや収入減の世帯が増えています。せめて子どもが病気の時はお金の心配をしないで病院にかかりたい…子どもたちを健やかに育てたいという親の願いは切実です。</p> <p>ぜひ 八千代市の子育て支援の観点からも、安心して通院できるように中学3年生までの年齢拡大を進めて頂きたいと思っております。又、窓口負担もなくして頂きますよう審議お願いいたします。</p> <p>請願項目</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの医療費を中学3年生まで年齢を拡大してください。 2. 子どもの医療費の窓口負担をなくしてください。 <p style="text-align: right;">以上</p>	